

令和6年度中小企業のデジタル化の実態把握のためのアンケート調査

令和6年4月

岐阜県中小企業団体中央会

岐阜県中小企業団体中央会では、県からの補助を受けて県内中小企業・小規模事業者の皆様のデジタル化やDX推進を図るため、相談窓口を設置し、各企業のニーズに応じた支援を行っています。

そこで、県内事業者のデジタル化の状況やニーズ等を把握するため、今年度もアンケート調査を実施いたしますので、是非ともご協力をお願い申し上げます。

回答期限：令和6年6月5日（水）
岐阜県中小企業団体中央会（大島／安田）

設問1）御社の情報をお聞かせください。

事業所名		代表者氏名	
回答者役職		回答者氏名	
TEL		FAX	
E-Mail			
業種	製造 ・ 卸売 ・ サービス ・ 小売 ・ 建設 ・ その他（ ）		
事業内容		所属組合名	
従業員数	0名・1～5名・6～20名・21～50名・51～100名・101～300名・301名以上		

設問2）御社のデジタル化の状況についてお聞きします。デジタル化に取り組んでいますか。

①既に取り組んでいる …………… ⇒ 設問3 及び 設問4 へ

②今後、取り組む予定 …………… ⇒ 設問5 へ

③取り組んでおらず、今後も予定なし …… ⇒ 設問6 へ

▶設問2）で「①既に取り組んでいる」と回答した方のみ

設問3）デジタル化に「①既に取り組んでいる」と回答した方にお聞きします。

デジタル化に取り組んだことによる成果についてお聞かせください。（複数回答可）

- ①売上や受注の増加に繋がった ②従業員のモチベーション向上に繋がった
- ③生産性向上やサービス提供の効率化に繋がった ④コスト削減に繋がった
- ⑤自社のイメージアップに繋がった
- ⑥バックオフィス業務（経理や労務管理等）の効率化に繋がった
- ⑦今後の効果が期待できる ⑧特に変化や効果はない
- ⑨その他（）

▶設問2）で「①既に取り組んでいる」と回答した方のみ

設問4）デジタル化に「①既に取り組んでいる」と回答した方にお聞きます。

デジタル化に取り組んだ動機やきっかけについてお聞かせください。（複数回答可）

- ①コスト削減 ②組織内での情報共有の円滑化
- ③取引先(仕入先、販売先など)からの要請 ④人手不足の解消
- ⑤働き方改革への対応 ⑥デジタル化社会への対応
- ⑦業容の拡大 ⑧補助金の活用
- ⑨その他（
- 次は「設問7」より回答ください

▶設問2）で「②今後、取り組む予定」と回答した方のみ

設問5）デジタル化に「②今後、取り組む予定」と回答した方にお聞きます。

デジタル化への取り組みに至っていない理由をお聞かせください。（複数回答可）

- ①実施したいシステム等は決まっているが絞り込めていない
- ②具体的に実施したいシステム等が決まっていない
- ③何となく実施したいイメージは出来ているが、どんなシステムがあるか分からない

④実施したいとは思っているが、何から始めたらよいか分からない

⑤導入費用・運用コストがかかりすぎる

⑥その他（

次は「設問 7」より回答ください

▶設問 2) で「③取り組んでおらず、今後も予定なし」と回答した方のみ

設問 6) デジタル化に「③取り組んでおらず、今後も予定なし」と回答した方にお聞きます。

なぜ今後も取り組まないのか、その理由をお聞かせください。（複数回答可）

①導入費用・運用コストがかかる

②デジタル化の流れについていけない

③導入後の効果が期待できない

④デジタル化に対応するほどの業務量がない

⑤対応できる人材がない

⑥導入する必要性を感じない

⑦その他（

）

設問 7) デジタル化の取り組み状況（システム等の導入）と今後の予定を教えてください。

	導入済	導入を検討中	導入予定なし
①会計・経理業務			
②受発注管理			
③生産管理・在庫管理			
④請求書発行業務			
⑤給与・勤怠(労務)管理			
⑥顧客情報・予約管理			

⑦広報(ホームページ/SNS 等活用)			
⑧ネットショップ(電子商取引)			
⑨電子決済(キャッシュレス決済)			
⑩業務(作業工程・業務日報等)管理			
⑪オンライン会議システム			
⑫コミュニケーションツール			
⑬業務プロセス自動化(RPA)ツール			
⑭その他 (業務名：)			

(※各項目のいずれかに○をつけてください。該当業務が無い場合は「-」をお願いします)

備考：⑪Zoom や Microsoft Teams など

⑫LINE WORKS や Chatwork など

設問 8) デジタル化を進める上での課題を教えてください。(複数回答可)

- ①導入コストが高い ②他の業務が優先で取り組む余裕が無い
- ③メリットや費用対効果がわからない ④デジタルに詳しい人材がない
- ⑤導入機器や導入するシステムがわからない ⑥人手が足りない
- ⑦相談できる I Tベンダー企業がわからない
- ⑧その他 ()

設問 9) デジタル化に関する情報は主にどこで入手、又はどこに相談していますか。(複数回答可)

- ①インターネットでの検索 (自力で入手) ② I Tベンダー企業など
- ③金融機関、中小企業支援団体など ④デジタルに詳しい知人や友人

⑤各種専門家(中小企業診断士・税理士・社労士・IT コーディネータなど)

⑥その他 ()

設問 10) デジタル化や DX 推進に向けて期待する支援は何ですか。(複数回答可)

①セミナーの開催 (希望するテーマ:)

②相談窓口の開設や専門家による相談対応

③人材育成のための研修制度

④先進事例・導入事例の紹介

⑤IT ベンダー企業の紹介、ツール情報の提供

⑥専門家の派遣 (伴走型支援)

⑦DX 自己診断ツールの提供

⑧ソフトウェア・システム導入のための補助金や助成金

⑨その他 ()

設問 11) バックオフィス業務 (経理や人事、総務など「基本的に顧客と関わることがない職種や業務」の総称) の

運用上で抱えている課題があればお聞かせください (複数回答可)

①アナログ業務 (書類で管理する業務、自動化できる業務を人手で行うなど) が多い

②業務が属人化している

③人手不足になっている

④業務に無駄 (情報の二重入力、データの未連携) が生じていて余分なコストが発生している

⑤現在の業務スキームから新しい進め方に変えることへの不安や抵抗が担当者にあること

⑥課題はない

⑦その他 ()

設問 12) 昨年 10 月にスタートしたインボイス制度に対する課題などはありますか。

①対応済みで課題は無い

②適格請求書であるかの確認作業

③取引先とのやり取り

④適格請求書と非対応との経理業務

⑤その他 ()

設問 13) 本年 1 月よりスタートした改正電子帳簿保存法への対応は出来ていますか。

①出来ている

②対応する準備中

③出来ていない

④制度を知らない

設問 14) 取引先との間で E D I などシステムを利用した取引を行っていますか。

①既に行っている

②取引先から打診あり

③行っていない

④ E D I 取引を知らない

設問 15) デジタル化に向けて専門家から支援を受けたい分野や、具体的な内容をお聞かせください。

	支援希望の有無	支援を受けたい具体的な内容
①会計・経理業務		
②受発注管理		
③生産管理・在庫管理		
④請求書発行業務		
⑤給与・勤怠(労務)管理		
⑥顧客情報・予約管理		

⑦広報(ホームページ/SNS 等活用)		
⑧ネットショップ(電子商取引)		
⑨電子決済(キャッシュレス決済)		
⑩業務(作業工程・業務日報等)管理		
⑪オンライン会議システム		
⑫コミュニケーションツール		
⑬業務プロセス自動化(RPA)ツール		
⑭その他 (業務名：)		

(※各項目について、支援希望の有無を○×でご記入ください。)

* 回答欄が足りない、該当する分野がないなどの場合は、こちらにご記入ください

設問 16) 最後にデジタル化に関する悩みや課題などがあればご記入ください。

また、専門家 (DXアドバイザー) への相談を希望される場合は、相談内容をご記入ください。詳細をお伺いするため、改めてDXアドバイザーから連絡させていただきます。

設問は以上です。本アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。



インターネットによる回答が
できます。

スマートフォン等で左のQR
コードを読み込んで下さい。

[https://forms.gle/bcousMEby](https://forms.gle/bcousMEby6UtiSpk7)

6UtiSpk7

○相談窓口（平日：9時～17時）

058-277-1104

＜訪問又は来会相談は予約制です＞

※相談はメールでも受け付けています

chuokai-dx@chuokai-gifu.or.jp